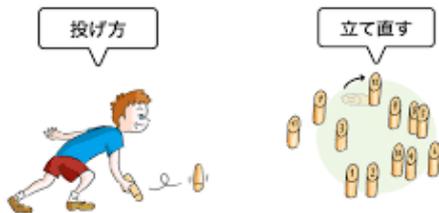


活動報告

- 活動日時： 2023年11月5日(日) 9:30~15:00
- プログラム名： カブトムシの森作業（楢木づくり）
- 目的： シイタケの楢木作り・納会準備作業
- 活動場所：カブトムシの森（C地区）・納会準備作業（A地区）
- 参加者： 8名
- 活動概要： 伐倒作業：C地区のクヌギ4本伐倒
納会準備作業：クヌギの枝を利用してモルック作り 26本

※モルックとは？



〈森会で作ったクヌギのスキットル〉

フィンランドの伝統的なゲーム（kyykä）を元に開発された、子どもも大人も楽しめるアウトドアスポーツ。

モルックを投げて倒れたスキットルの内容（本数または表示されている数字）によって、50点ピッタリになるまで得点した方が勝ち、というとてもシンプルなルールです。

12月の森会の納会で行うゲームの準備として、伐採したクヌギの枝を利用してモルックと数字を書いたピン（スキットル）などの道具をつくりました。

■活動内容：

11月に入りましたが、天気は快晴で29℃！ 真夏を感じさせ、熱中症を心配させる暑い一日でした。全員で作業開始前のミーティングを行い作業内容・メンバー構成・安全対策などを確認、参加者数が少ない為、伐倒作業を精鋭3名の1班とし、モルックづくりのメンバーを増やしました。

伐倒作業班は3名で、C地区のクヌギ、小径木10cm、17cm、中径木20cm、25cmの計4本の伐倒を行いました。少人数にもかかわらず効率の良い作業を安全に行うことができました。

本日伐採したクヌギは2月のシイタケのコマ打ち作業で使います。そのため、「葉枯らし」を行います。これは伐採した木や丸太に葉をつけたまま、その場で40～50日放置し、葉から水分を蒸発させる方法です。

納会準備作業は4名で、手鋸で6.0cm～7.0cm程度の枝木でモルックの道具を26本作製しました。手鋸での作業は大変でしたが、ピン番号記入とテストゲームの確認までできました。伐倒作業・納会準備作業共少人数にもかかわらず作業目標を達成できました。

〈左：クヌギの伐採作業 右：モルックで使うスキットル作りの様子〉



〈本日の参加メンバーです。〉

